

関係省庁へ要望活動実施

平成23年3月11日の原子力発電所事故からまもなく2年が経過しようとする中、被災住民の過酷な日々は続き、生活の再建、ふるさとの再生に向けた取組みは、遅々として進展していない状況にあります。

町議会としてはさまざまな課題の解決に向け、住民の負託に応えるべく様々な取組みを行ってきておりますが、世界的な災害であり、一地方自治体の取組みでは十分な進展を果たせない状況にあります。そこで、2月8日に、国は私達被災者の目線に立ち山積する課題に向けて全省庁をあげて、効果的かつ迅速な対応を講じられるよう強く要請してきました。

●国土交通省●

高速道路無料化の
継続・拡充を



●復興庁●

復興庁の権限強化と
スピード感のある復興



● 国への要望事項 ●

I 警戒区域及び計画的避難区域の見直しに伴う措置について

- 1 区域内の防犯・防災の強化【内閣府、復興庁、総務省】
- 2 生活環境整備事業の制度見直しと拡充【内閣府、復興庁】
- 3 区域見直しに伴う立入り町民へのガラスバッチ配布【内閣府、復興庁】
- 4 主要道路の通過交通の確保・安全性の確保【内閣府、復興庁、総務省、国交省】

II 住民の安定的な生活環境の整備について

- 1 災害公営住宅の早期整備、借上げ住宅制度の継続【内閣府、復興庁、厚労省、国交省】
- 2 事業継続・再開のための補助金や支援策の強化【内閣府、復興庁、経産省、総務省】
- 3 高速道路無料化の継続・拡充【内閣府、復興庁、国交省】
- 4 医療費の一部負担金の免除及び保険料等の減免措置の継続【内閣府、復興庁、厚労省】

III 住民の生活再建に向けた制度の構築について

- 1 賠償紛争審査会の議論再開と指針の第三者による検証の実施【内閣府、文科省】
- 2 精神的損害の基準の明確化と項目追加【内閣府、文科省、経産省】
- 3 再調達が可能な財物賠償の早期実現【内閣府、文科省、経産省】
- 4 賠償制度によらない生活再建・支援制度の構築【内閣府、復興庁、経産省、厚労省】
- 5 賠償金の非課税化【内閣府、復興庁、経産省、総務省】
- 6 民法の規定による財物賠償に伴う所有権移転の権利放棄、時効消滅の適用除外の明文化
【内閣府、復興庁、経産省】

IV 総合的な放射能汚染対策の実施について

- 1 徹底的な除染の実施、山林や河川を含めた実施、継続実施【内閣府、復興庁、環境省】
- 2 放射性廃棄物・汚染土壌等（建設副産物含）の減容化の早期実施
【内閣府、復興庁、環境省】
- 3 飲料水の安全と安心の確保【内閣府、復興庁、厚労省】

V 住民の長期的な健康管理に向けた取り組みについて

- 1 長期的な医療保障制度の構築【内閣府、厚労省】
- 2 全国各地域における被ばく検査体制の構築【内閣府、厚労省】

VI 原発被災自治体の再構築に向けた制度確立について

- 1 自治体財政運営に対する恒久的な制度保障【内閣府、総務省】
- 1 自治体運営に欠かせない人的支援の強化【内閣府、総務省】
- 1 収入確保・雇用確保のための産業誘導策の強化【内閣府、経産省】
- 1 被災自治体における選挙制度の運用改善【内閣府、総務省】

● 主な活動の経過と内容 ●

日 程	事 項	内 容
平成24年9月7日	「浪江町復興に関する浪江町議会の考え方」について	住民説明会開催に先がけ、全員協議会、災害対策特別委員会、常任委員会等を開催し、協議の内容を「浪江町復興に関する浪江町議会の考え方」としてまとめる。
平成24年10月22日～ 平成24年11月18日	住民説明会に参加	全国18カ所に渡り、住民説明会に参加し「浪江町復興に関する浪江町議会の考え方」を配付、その上でご意見・ご要望を頂いた。
平成24年 11月26日、27日、29日	住民説明会での意見集約について	住民説明会で出た課題、要望に対して、議会としての対応を協議して課題の集約を図り再度、国の考え方を質した。
平成24年 12月21日、22日、25日、 26日	地区別住民説明会への議会としてのかかわり方について	地区別住民説明会への参加は自由参加とし、議長が各会場で議会の考え方を口頭で町民に説明した。
平成25年1月7日	地区別住民説明会を受けての町の間接報告を全員協議で受ける 政権交代に伴い急遽復興大臣に要望	地区別住民説明会以降の町の動きを全員協議会で質し、復興大臣に地域再編に係る課題の解消について要望書を提出した。(なみえ議会だより138号に掲載)
平成25年1月23日	区域再編に係る町の最終案を全員協議会にて報告を受ける	全員協議会に於いて、町の地域再編の最終方針を受け、急遽国への要望について町へ申し入れた。 「申し入れ内容」 ①生活再建を果たすまで賠償を継続すること ②医療・健康・介護の支援策を講じること ③除染の徹底を図りつつ、居住地、農地等の保全、管理を図ること
平成25年1月30日	第1回臨時会開催	第1回臨時会に於いて、4月からの区域再編に伴う、関連費用の補正を原案可決した。
平成25年2月8日	国へ要望活動	区域再編に伴い、山積する課題、安全安心の為の立ち入り等の施策を強く要望した。

● 第1回臨時会 ●

平成25年4月からの区域再編に伴う関連費用を計上するため、1月30日、第1回臨時会を開催しました。

議案第1号 平成24年度浪江町一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出それぞれ2億6,880万8千円を補正増しました。

《歳入》	浪江町復旧復興基金繰入金	1億9,601万円
	消防防災施設災害復旧費補助金	3,463万1千円
	消防防災設備災害復旧費補助金	3,816万7千円
《歳出の主なもの》	防犯バリケード設置工事	1,432万6千円
	浪江町防災行政無線災害復旧工事	1億919万9千円
	外部被ばく線量測定業務委託ほか災害救助費委託料	1億2,881万5千円
	仮設トイレリース料	627万2千円
	防犯バリケード設置工事	1,432万6千円

(原案可決)

一般会計補正予算

質問 ガラスバッジの対象者と人数は。

健康保険課長 対象者は全町民ですが、今回は17、281人です。

質問 健康管理手帳のデータ管理と反映は。

健康保険課長 健康管理システムが構築されておりますので、線量についての数値の管理をしていきます。

質問 仮設トイレの設置場所と個数は。

災害対策課長 避難指示解除準備区域に38基、居住制限区域に22基、トータルで60基を考慮しており、主な場所は消防屯所、各行政区の集会所等を予定しております。

質問 防犯の為のバリケード設置個所は。

災害対策課長 固定式は35カ所、開閉式は9カ所を避難指示解除準備区域と居住制限区域に設置します。帰還困難区域は国で対応することになっております。

質問 医療関係の職員配置あるいは体制整備の現時点での計画は。

健康保険課長 相馬郡医師会の協力を頂きながら診療所を設けて、健康管理にあたっていきなうと考えております。

質問 4月から通行の有無の場所を早めに公表出来ないか。

災害対策課長 立ち入りの際の注意点をまとめたしおりを発行し、遅くとも2週間前に送付したいと考えております。

みなさまの声を聞かせ下さい。

編集委員会では、議会に対する町民の声を議会だよりに掲載したいと考えております。議会傍聴時の感想等なんでも結構ですのでお声をお寄せ下さい。

浪江町議会：〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
 TEL：0243-62-0196 FAX：0243-22-4231
 Eメール：namie010@town.namie.lg.jp